

埼玉県議会議員

かとう すえかつ

平成25(2013) 夏号

加藤 末勝 県政報告

県政へ! 市政の太い架け橋に

〒356-0504 ふじみ野市上福岡2-2-5
TEL・FAX:049-281-2829

発行 埼玉県議会自由民主党議員団

県民の命と暮らしを最優先!!

県議会6月定例会

救急医療情報システム強化へ

県議会6月定例会は6月28日、総額33億6,343万4千円の補正予算などを可決閉会しました。

今年1月、県東部で119番通報した高齢男性が25病院から救急受け入れを断られ、県外の病院に到着後、亡くなった事件は記憶に新しいところです。県政に携わる者として痛恨の極みであり、早期に対応策を図るべく議論を進めて参りましたが、今議会において救急医療情報システムの強化を決定しました。

また、緊急雇用創出基金を活用した雇用創出事業の追加約20億5,947万円、消費者行政活性化基金を活用した消費者被害防止のための啓発事業の追加(約3,754万円)などを議決しました。今後も県民の皆さまの命と暮らしを守るための施策を進めて参ります。

6月補正予算(一般会計)

33億6,343万4千円

主な施策

- 救急医療情報システムの機能強化
1億5,214万8千円
- 国の経済対策にともなう基金を活用した事業の追加
 - ◆雇用創出事業【緊急雇用創出基金】
20億5,947万3千円
 - ◆消費者被害防止のための啓発事業等【消費者行政活性化基金】
3,754万7千円
 - ◆医療施設耐震化経費への助成【医療施設耐震化基金】
1億3,500万円

全救急車にタブレット端末配備



現行

救急医療情報システム

受入可否情報

定時情報

診療科目ごとの情報

定時登録

閲覧

消防署

紙に印刷

搬送

医療機関

救急隊

平成26年4月～

救急医療情報システム【機能強化後】

受入可否情報

定時情報

診療科目ごとの情報

新 症状ごとの情報

新 随時情報

患者搬送実績

空きベッド状況

定時登録

随時登録

情報共有

搬送

医療機関

救急隊

救急隊

新

タブレットで全県情報を閲覧

活動報告



※ホームページでも掲載しています。http://加藤大樹.jp/



動物園員選抜試験

5/12 熊本市の動物愛護センターを視察して参りました。全国で「殺処分」ゼロを目指し努めている施設です。



254バイパス建設風景



上福岡90歳会杯大会

5/11 上福岡グランドゴルフ協会杯春季大会が駒西小学校グラウンドで開催されました。開会に先立ち「始球式」行いました。



6/13 中川秀直モニングセミナーに参加しました。当日は竹中平蔵元経済再生担当大臣の講演で「アベノミクス」についての三本の矢の説明を受けました。於 AHAインターコンチネンタルホテル東京

中川秀直モニングセミナー

常任委員会報告「産業労働企業」



5月28日～30日、「産業労働企業」委員会の視察で北九州市の下水道局「本城浄水場」、佐賀県のシンクロトロン光研究センター、ハローワーク特区、長崎のハウステンボスを視察して参りました。本城浄水場では、高度浄水施設を見学し、施設の自然浄化作用と活性泥を濾過材とした生物接触濾過設備を見学しました。シンクロトロン光研究センターでは、先進的な技術・製品開発や新産業の研究開発の取組みについて「産学官連携」で行って中小企業への支援を行っている状況を視察しました。また、全国で埼玉県と佐賀県が、知事と厚生労働大臣との協定に基づき昨年の10月からスタートした、佐賀県のハローワーク特区の状況と現状を視察して参りました。「ハウステンボス」では、会社更生法の適用や赤字に苦しんでいた施設運営を旅行会社大手のHISが経営再建に取組み23年9月決算期では開業以来初の営業黒字を達成した経緯とそのノウハウや社員の意識改革などを研修しました。本県においても、「おもてなし日本一の観光づくり」に取り組んでいることから、調査し今後の施設整備の参考になりました。



佐賀県のハローワーク特区視察風景

佐賀県のハローワーク特区視察風景

★ハローワーク特区とは…

国の公共職業安定所「ハローワーク」と都道府県の就労支援を一体的に移管された自治体の通称。「地域主権改革」の一環で、2012年10月1日より、佐賀市で試験運用が始まった。国と県で別々に業務を行う二重行政を解消し、就労や生活面などの支援を一体的に進める試みで、窓口には県とハローワークの職員が常駐し、利用者の同意を得た上で情報共有する。



本城浄水場視察風景



6月議会「産業労働関係補正予算」について

本年2月に実施した「福バル」事業、商店街回遊による地域商業活性化イベント事業に95,560千円の補正予算が計上されました。これは、昨年の9月議会でも商工会の活性化を図るために地域商店街に対するイベントの実施を要望しました。例えば、街コンや街バルなど県内での成功事例を他の地域にも反映できないのが困りました。その結果、24年度事業として取り上げていただき県内3市4地域で「街バル」事業が実施されました。この中でもふじみ野市の「福バル」は大成功でありました。(予算特別委員会でも上田知事に福バルの感想を聞いた。)是非とも一回っきりのイベントでなく恒久的に取組んだらどうかと提案しましたところ早速、6月議会補正予算に昨年度を上回る10地域でのイベント予算が計上されました。また、今回の「福バル」の成功例は早速、報告書として各地域の商工会・商工会議所等を通じて配布・PRされています。

自民党プロジェクト

自民党では1期生を中心に2つのプロジェクトチームを立ち上げ25年度中に条例制定を目指して政策策定に取り組んでいます。1つは「がん対策」、2つは「商店街の振興に関する検討」です。このPTでは、商店会の会長経験があることや商工会の役員経験者と言うことで副委員長になりました。

これまでも、「観光基本条例」や「農園ビジネス条例」にも携わって参りましたので、精力的に取り組んでいきたいと考えています。議会活動は「定例会」の間には各種議員連盟が41あり、私は26の議員連盟に属しています。「議連」を通じて様々な経験をさせていただき、今までにない知識の「引出し」が増加するように思っています。今後とも、「食わず嫌い」にならずにどんな事に立ち向かっていきたいと考えています。



「信号機の設置要望」について

上野台小学校と上野台保育所の交差点に、信号機の設置を既に埼玉県警に要望しています。当該交差点は平成22年1月から25年6月2日迄の間に、人身事故が6件発生しています。事故のうち1件は子供を乗せたお母さんの自転車が乗用車にはねられてしまったという痛ましい事故がありました。他にも物損事故で乗用車が横断防護柵に突っ込んだ事故もありました。是非とも、「信号機の設置」を重ねて「要望」させていただきます。

